

2017年3月25日

(フォーマット修正版 201804)

新 GFI エグザミナー対応版 201804



エグザミナーの新たな活動機会

# 『エグティブ』

開催の手引き



公益社団法人日本フィットネス協会

実技系理事 エグティブ実行委員会

# 目次

	ページ番号
<u>1. はじめに</u>	2
<u>2. エグティブのコンセプト</u>	2
<u>3. エグティブの活用</u>	3
<u>4. 『エグティブ』による収益と収支</u>	4
<u>5. 『エグティブ』開催の要件</u>	4
<u>6. エグザミネーターの役割</u>	4
<u>7. 講習会等の名称、エグティブ講師の担当</u>	5
<u>8. 『エグティブ』の開催手順</u>	5
<u>9. 担当種目外での『エグティブ講師』</u>	6
<u>10. GFI 養成校での『エグティブ』の開催について</u>	7
<u>11. その他</u>	7
<u>①スポーツ（レクリエーション）傷害保険への加入</u>	7
<u>②GFI テキストの仲介販売（割引購入）について</u>	7
<u>③資格失効者 復帰講習会について</u>	8
<u>④筆記試験のための事前学習について</u>	8
<u>⑤新規 GFI 養成校（候補）の仲介・斡旋</u>	9
<u>Q &amp; A</u>	9
<b>&lt;資 料&gt;</b>	
<u>資料① エグティブ収益試算シート</u>	10
<u>資料② エグティブ開催申請書／報告書</u>	11
<u>資料③ テキスト購入フォーム</u>	12
<u>資料④ 『エグティブ 0JT』コメントシート</u>	13
<u>資料⑤ エグティブ実施計画～終了までの流れ</u>	14
<u>資料⑥ 当日のスケジュールについて</u>	15

## 1. はじめに

2007年に「日本エアロビックフィットネス協会」から「日本フィットネス協会」へ名称変更したのを機に、ADI及びJAF A AQUAの資格制度の改定が検討され、2014年からグループエクササイズ指導に特化した指導者資格として『GFI（グループエクササイズフィットネスインストラクター）』がスタートしました。

GFIは、AD、SE、RE、AQD、AQW、WEの6種目から成り、新たに指導者レベルとして中級(BI)と上級(I)を設けることによって、資格対象者をより広範にとらえられるように構築しました。

GFIの普及へ向けてさまざまな取り組みを行うな

かで、GFI養成校の拡充と旧資格者の更新を重要課題ととらえ、GFI養成校へ向けて新資格制度の説明会を開催したり、旧資格取得者へGFIへの更新案内を送付して理解を図ってきました。さらに、旧資格を失効した方を対象に、GFI資格へ復活登録できる制度（正会員入会と講習会の受講が条件、2018年3月末まで）も実施しています。

GFI普及の最大の担い手であるエグザミネーの皆様には、すでに研修会を通じて実技指導と評価のポイントを習得していただいておりますが、このたびエグザミネーの技能をいかに発揮していただくために、エグザミネー自身によるGFI資格取得講習会及び認定試験の開催制度『エグティブ』を新設しました。(2017年4月～)



## 2. エグティブのコンセプト

**エグ**ザミネーが**アクティブ**  
(活動的、積極的)に  
「GFI資格取得講習会及び認定試験」を  
**自主開催**する制度です



『エグティブ』のねらいは、次の2つです。

- ・エグザミネーの技能を積極的かつ自主的に発揮することによって活動機会を創出し、GFIを増やしていく。
- ・エグティブを開催することは、エグザミネーのビジネスに直結する。

介護予防の重要性が高まり、生活習慣病の増大や子どもの体力低下等、さまざまな社会的課題に応えるためにも、GFIの活躍は不可欠です。エグザミネーの能力を発揮して、一人でも多くのGFIを誕生させるべく『エグティブ』を積極的にご活用ください。エグザミネーがその能力を発揮すること自体が、大きな社会貢献、ビジネスチャンスとなりますので、「フィットネス指導者といえばGFI」といわれる社会を、そしてフィットネス指導者を育成する牽引者としていっそうご活躍されますことを切に願います。

### 3. エグティブの活用



若手スタッフに資格を取  
らせたいが、遠方まで行  
かせるのは難しい…  
社内で取らせたい

介護施設で働いているけ  
ど、喜ばれる運動指導  
は…勉強して、資格も取  
得したい!



#### GFI オーダーセミナー

『HEALTH NETWORK』等のメディアを通じて、『エグティブ』について紹介するとともに、JAFIA 会員などから『エグティブ』を適用した『GFI オーダーセミナー』を募集します。また一般から GFI の受講・受験の希望申請を受け付けられるコンテンツをウェブ上に設けます。応募や申請があった場合、最寄の『エグティブ講師』へ連絡し、実施可能であれば『エグティブ講師』に引き継いでいただき開催します。また『エグティブ講師』から開催要請がない場合、地域や時期を検討して、事務局から『エグティブ』の開催要請をする場合があります。

### 4. 『エグティブ』による収益と収支

P10 資料① エグティブ収益試算シート参照

#### A 受講料・受験料から 70%をエグザミナーの報酬額とします。

<開催人数と収益の例：ADBI レベル 初受験 5 名の場合>

①実技講習会 受講料	4,320 円×5 名=21,600 円
②実技試験 受験料 (BI)	4,320 円×5 名=21,600 円
③筆記試験 受験料 フィットネス基礎理論 3,240 円 グループエクササイズ指導理論 2,160 円 AD 指導理論 2,160 円	7,560×5 名=37,800 円
①+②+③ 合計	81,000 円
<b>エグザミナー報酬額 (70%)</b>	<b>56,700 円</b>



※種目数や人数が増えるほど、報酬額も増えます。(資料① エグティブ収益試算表にてシミュレーション)  
※事務局から収益を個人へお支払する場合は、源泉徴収税(10.21%)を引いて振り込みます。振込手数料は、三井住友銀行の場合は事務局が負担し、それ以外の場合はエグザミナー(受益者負担)とさせていただきます。

#### B エグティブの収支=エグザミナー報酬額-諸経費(会場費、交通費、保険料等)

※試算例

報酬額 56,700 円-諸経費 11,500 円(会場費 10,000 円、交通費 1,000 円、保険料@50×5 名×2 日間=500 円)=45,200 円

## 5. 『エグティブ』開催の要件

『エグティブ』を開催するためには、次の要件をクリアする必要があります。

### <要件> エグティブ講師であること ※2018年4月追記

- ①「平成28年度 GFI エグザミナー研修会」（開催日：H29年3月25日-東京、または6月24日-尼崎）に参加した旧 ADE、AQE、AQS、旧 FWT
- ②「平成29年度 GFI エグザミナー認定講習会、試験」に合格した新 GFI エグザミナー
- ①または②において、資格に該当する種目において「エグティブ講師」として認定され、下記の内容を担当することができます。

#### ◆エグティブ講師の担当種目（実施可能な実技講習会及び実技試験の種目）

資格	ADE	AQE/AQS	旧 FWT	新 GFI エグザミナー
担当種目	AD・SE・RE	AQD・AQW	WE	合格種目

### <要件> 機密事項を厳守すること

参加者等の個人情報を厳守するための誓約書を提出していただきます。（研修会終了時に提出）  
筆記試験の監督官を務める場合は、問題漏洩を防ぐために、試験会場内でテストが入った封筒を開封し、試験後は問題用紙の数を確認のうえ封緘し返送していただきます。

※要件以外で確認したいことがありましたら、事務局にお問い合わせください。

## 6. エグザミナーの役割

エグザミナーは、GFI 資格認定試験、資格取得講習会、レベルアップ講習会において、**実技講習会の講師、実技試験の試験官を担当する資格です。**また、GFI 養成校において実技試験の審査および筆記試験の監督官を担当することができます。

### GFI 資格制度のエグザミナーの役割 ※2018年4月追記

- ①GFI 資格取得講習会（実技講習会※旧教習ワークショップの講師に該当）の講師、養成校特別講座

資格	ADE	AQE/AQS	旧 FWT	新 GFI エグザミナー
担当種目	AD・SE・RE	AQD・AQW	WE	合格種目

- ②「レベルアップ講習会」の講師：旧資格を GFI 資格へ移行した際に保有した BI レベルを I レベルへ受験無しで昇級するための講習会（対象種目：RE、SE、AQW）
- ③GFI 資格取得認定試験の『実技試験の試験官』、『筆記試験の監督官』
- ④GFI 養成校における実技試験の審査、筆記試験の監督官

※②～④の担当種目は①に準じます

## 7. 講習会等の名称、エグティブ講師の担当

旧資格制度から GFI 資格制度への移行に伴い、講習会等の名称および担当は下表の通りです。

旧資格制度	→	GFI 資格制度	エグティブ講師の担当
(ADI または JAF A AQUA) 実技教習ワークショップ	→	(GFI 資格) 実技講習会	講師
(ADI または JAF A AQUA) 理論教習ワークショップ	→	(GFI 資格) eラーニング自楽習	—
(ADI または JAF A AQUA) 実技テスト	→	(GFI 資格) 実技試験	試験官 ※事前に「①GFI 資格取得講習会 (実技講習会)」を実施した場合のみ可能
(ADI または JAF A AQUA) 筆記テスト	→	(GFI 資格) 筆記試験	試験官
	新規	(GFI) レベルアップ講習会 ※内容は「応用力 上級 (インストラクターレベル) 実技講習会」と同じ	講師

(赤枠内) 上記の組み合わせで実施できます。

## 8. 『エグティブ』の開催手順

[P11 資料② エグティブ開催申請書/報告書](#) 参照

[P14 資料⑤エグティブ実施計画～実施終了までの流れ](#) 参照

開催手順は、①開催準備、②講習会・試験等の開催、③開催後の手続きの3つです。

### ①開催準備

(1) 開催日時を決める (2) 会場を手配する (3) 事務局へ開催申請 ([教育単位申請](#)および[エグティブの開催申請書 \(資料②\)](#)) を提出。

★以下の事務手続き(作業)等は、事務局が担当します。

- ◆受講・受験者の申し込み受付、入金管理
- ◆受講・受験者の名簿の作成
- ◆受講票メールの配信、受験票の送付
- ◆関連資料(各種証明書、試験問題、配布資料)の準備、発送
- ◆健康体力づくり事業財団への単位申請
- ◆広報協力(JAFA のWEB サイト・facebook や開催地近隣の JAFA 会員への周知等)  
※事務局が準備した以外の追加資料のコピー代などはエグザミナーにてご負担ください。  
※事務局へ返却する書類等は、「返却用封筒」をご利用ください(送料は事務局負担)

### ②講習会・試験等の開催

通常のエグザミナーの役割を担当します。(受付、片付けも含む)

### ③開催後の手続き

事務局へ[エグティブの開催報告書 \(資料②\)](#)を提出(申請した内容に人数を入力して報告書として提出)、試験の備品や問題用紙・回答用紙等の返送

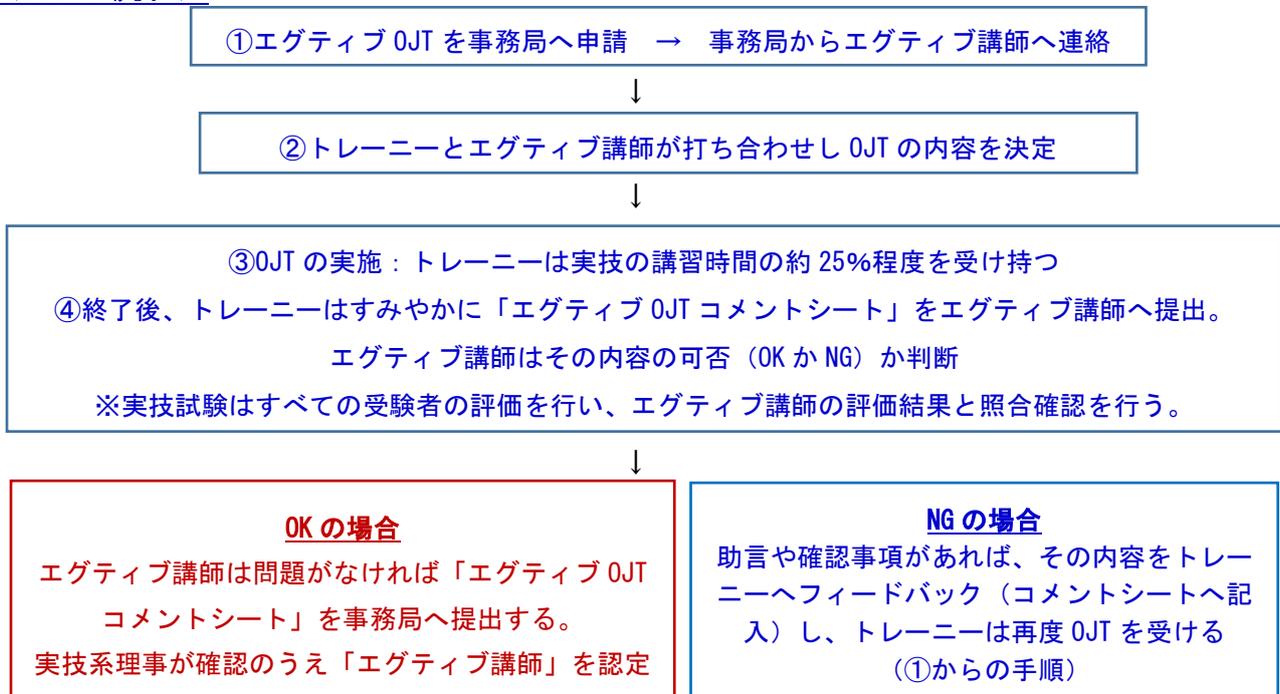
## 9. 担当種目外での『エグティブ講師』

P13 資料④ OJT コメントシート 参照

担当種目外において「エグティブ講師」を務める場合は、次の (A) から (D) のすべての課題をクリアすることが必要です。(例/ADE が AQW を担当する等)。**または (E) にて担当することができます。※2018 年 4 月追記**

- (A) 担当種目外の①指導実績表 (GFI 指定の指導実績表、原則 100 時間以上)、または②他団体の保有資格証明 (認定書のコピー) のどちらかを提出してください。  
 ※②は、認定試験に合格して取得し、かつ更新が義務付けられている資格  
 例/SE・RE=NSCA、JATI、ADI=AFAA、AQD・AQW=アクアダイナミクス研究所 (ADI) など
- (B) 担当種目外の「実技講習会」を受講すること。受講を希望する場合は事務局へ連絡してください。
- (C) 担当種目外の実技講習会及び実技試験にておいてオブザベーションを行うこと。  
 ※オブザベーションとは「観察」のこと。自分がエグティブ講師を務めることを想定しながら、講習会等の進行や指導の要点を確認します。
- (D) 担当種目外の実技講習会及び実技試験において OJT を受けること。OJT の内容は、事前にエグティブ講師と協議して決めます。目安として、トレーニー (研修者) は講習時間の 25%程度を受け持ち、その内容について「[エグティブ OJT コメントシート](#)」(資料④)に記載し、エグティブ講師へ提出します。エグティブ講師は内容に問題がなければ事務局へ提出し、実技系理事が確認のうえ「エグティブ講師」を認定します。何らかの問題があった場合は、指摘や助言の内容を記載してトレーニーへ戻し、再度 OJT を受けます。
- (E) GFI エグザミナー認定講習会、試験を受験し、合格種目の講師、試験官が担当できます。事前に GFI 資格の保有が必要です。例：GFI エグザミナーの SE の取得を希望→SEI を取得の上、受験。**

## &lt;OJT の流れ&gt;



※ (B) ~ (D) は、Jafa 主催及びエグティブにおいて何回でも無料で参加できます。OJT は実技講習会と実技試験の両方で研修を受けます。ご希望の際は事務局へご連絡してください。

事務局 メールアドレス [gfi\\_high@jafa-net.or.jp](mailto:gfi_high@jafa-net.or.jp)

※実技講習会及び実技試験の予定は、すべてのエグザミナーに周知します。エグティブを開催する際は、OJT の受け入れにご協力ください。(1 会場 1 種目、最大 2 名まで)

※実技講習会においてトレーニーが受け持つことができる範囲は、新規のエグザミナー講習資料 (PowerPoint) に記載されています。

## 10. GFI 養成校での『エグティブ』の開催について

『エグティブ』は GFI 養成校を対象に開催することはできません。GFI 養成校から『エグティブ』の開催要請があった場合は、お断りしてください。

## 11. その他

### ① スポーツ（レクリエーション）傷害保険への加入

『エグティブ』を開催する際は、スポーツ（レクリエーション）保険へ加入することをおすすめします。

ご自身でスポーツ傷害保険への加入が困難な場合は、JAFA の包括契約に組み込むことができます（契約者は JAFA であり、JAFA を介して通院・入院の際の治療費を支給いたします）。保険料は 1 人あたり 50 円となります。希望する場合は、その旨をご連絡いただき、エグザミナーへの収益支払時に保険料（参加人数×50 円）を差し引かせていただきます。

### ② GFI テキストの仲介販売（割引購入）について

GFI のテキストは種目ごとにあり、旧制度より種類が増え低価格にしたため、会員価格を設定していません。このたび、「エグティブ」の開催にあたり受講者等へテキストを仲介販売する場合は、エグザミナーの割引価格（送料無料）にてご購入いただけるようにしました。ご注文は、エグティブテキスト購入フォーム（[P12 資料③ テキスト購入フォーム](#)）にて行ってください。

受講者等が直接購入する場合は、JAFA ウェブサイト（ショッピング）をご案内ください。

	定価（税込）	エグザミナー 価格（税込）
フィットネス基礎理論	3,024	2,722
グループエクササイズ指導理論	756	680
AD 指導理論	1,620	1,458
RE 指導理論	1,620	1,458
SE 指導理論	1,620	1,458
AQW・AQD 指導理論	2,160	1,944
ウォーキングブック	2,160	2,160

※エグザミナー価格は定価の 10%OFF

※ウォーキングブックは、他社の刊行物のため定価 2,160 円での販売となります。

### ③ 資格失効者復帰講習会について ※2018 年 4 月追記

JAFA30 周年特別事業としまして、旧資格失効者の方が 2018 年 3 月末→2019 年 3 月末までに GFI 実技講習会を受講することで復帰できる特別事業を行っています。受講した種目を復活させることができます。テスト受験はなしです。（料金は一律 25,420 円→**36,220 円** ※2018 年 4 月～料金改定。REI、SEI のレベルアップ受講料を含めました。取得可能種目は以下を参照してください。）

URL 更新 <http://www.jafanet.jp/license/qualifier/>

旧 ADI・・・ADI・REI・SEI の 3 種目が取得可能

旧 AQI ・ ・ ・ AQWI ・ AQDI の 2 種目が取得可能

旧 AQWI ・ ・ ・ AQWI の 1 種目 (+AQDBI、AQDI の実技講習会の受講も可。テスト料は別途必要)

旧 AQBI ・ ・ ・ AQDI の 1 種目 (+AQWBI、AQWI の実技講習会の受講も可。テスト料は別途必要)

旧 ADI + 旧 AQUA ・ ・ ・ ADI ・ REI ・ SEI ・ AQWI ・ ADI の 5 種目が取得可能

#### ④ 筆記試験のための事前学習について

現在、GFI 資格の理論に関する講習会は e ラーニング（自学習）にて学ぶことになっていますので、受験者へは以下をご案内してください。（各コース 2 週間視聴可。視聴料は別途支払が必要です）

公益社団法人 JAFJA 日本フィットネス協会 30th ANNIVERSARY

協会について **資格等認定** セミナー・イベント フィットネスダンス ショッピング 入会のご案内

### 資格等認定

ホーム > 資格等認定

#### 資格等認定

JAFJA は、GFI（グループエクササイズフィットネスインストラクター）の資格認定と、ACSM の日本における認定プロバイダの役割を担っています。

JAFJA は、1987 年に ACSM（アメリカスポーツ医学会）認定 HFI（現 EP-C）の資格認定テスト・教習ワークショップを開始しました。その後、1988 年に GFI の前身である ADI（※旧制度のエアロビクスエクササイズインストラクター）の認定を開始し、日本におけるフィットネス指導者資格の草分けとして普及してきました。また、2004 年には JAFJA AQUA（アクアウォーキングとアクアビクス）の資格認定を開始しました。

#### 資格等認定

- > グループエクササイズフィットネスインストラクター（GFI）
- > GFI 受験について
- > **GFI 資格取得講習会（実技）・認定テスト**
- > GFI 資格更新について
- > GFI 養成校のご紹介
- > GFI ディレクター
- > GFI エグザミナー
- > ACSM
- > グライディング・ディスク
- > 旧制度資格を勉強中の養成校の方へ

筆記テスト対策の解説映像

eラーニング視聴のお申し込み「いいまなぶ」はこちら

資格取得講習会（実技）・認定テストのお申し込みはこちら

※各回定員になり次第受付を終了させていただきます。

グループエクササイズフィットネス基礎理論 (GFI) 受講料 4,320円(税込) 受講期間 2週間 申込はこちら>>

グループエクササイズ指導理論 (GFI) 受講料 2,160円(税込) 受講期間 2週間 申込はこちら>>

エアロビクスエクササイズ指導理論 (GFI) 受講料 3,240円(税込) 受講期間 2週間 申込はこちら>>

グループエクササイズ基礎理論 (GFI) 受講料 3,240円(税込) 受講期間 2週間 申込はこちら>>

グループエクササイズ指導理論 (GFI) 受講料 3,240円(税込) 受講期間 2週間 申込はこちら>>

※「GFI 資格」養成校制度ガイドブックの p56～p72 にすべての筆記試験の重要項目を掲載しています。また、p73～76 に筆記試験の例題を掲載しています。

## ⑤ 新規 GFI 養成校（候補）の仲介・斡旋

GFI へ更新していない旧養成校、養成校を辞退した学校、これまでに Jafa 養成校になっていないなど、今後 GFI 養成校の候補となりうる大学・短大・専門学校等の実技教員、あるいは教務担当者などをご紹介ください。GFI 養成校への新規登録が成約した場合は、ご謝金をお支払いいたします（新規校審査料 16,000 円＋認定料 42,000 円の 70%=40,600 円）

★『エグティブ』開催の手引きに記載されていないことは、事務局にて確認してください。

事務局 メールアドレス [gfi\\_high@jafa-net.or.jp](mailto:gfi_high@jafa-net.or.jp)

## Q & A

自主開催する場合には下表のような難点が考えられます。

『エグティブ』の特徴は、エグザミネーターが自主開催しやすい制度にしました。

自主開催の難点	エグティブの制度
①会場の手配が難しい	法人や団体等での申し込みが条件となっている等のため、個人での施設予約ができない場合は、Jafa の名義を使って予約したり、Jafa が代行して予約することができます。（事務局へ要連絡）
②個人での広報には限界がある	Jafa のウェブサイトやフェイスブックはもちろん、事務局が開催地近隣の Jafa 会員へ周知（広報協力）を図ります。また、エグザミネーターにも情報の拡散に協力していただきます。レベルアップ講習会につきましては、事務局から近隣の受講対象者に直接メール等にてご案内いたします。
③開催申請の手続きが面倒	所定の書類へ記入して添付メールにて申請していただければ OK です。実技講習会には GFI と健康運動指導士（実践指導者）の単位が付与されます。健体財団への申請は事務局が行い、GFI 単位の申請は Jafa のウェブサイトの申請フォームにて行っていただきます。ともに申請料は無料です。
④入金確認や受講票の発送が面倒	受講（受験）の受付・入金確認、受講票・受験票の発送等、すべての手続きは事務局が行いますので、エグザミネーターは手間や費用がかかりません。受講者名簿は Jafa が作成して開催前までに講習会備品と一緒に発送します（送料は事務局負担）。
⑤確実に利益が上がるか不安	受講料・受験料の収益（税込み）のうち 70%をエグザミネーターへの報酬として事務局から支払います（開催月の翌々月 10 日払い）。講師謝金や会場費・保険料はこの報酬で賄っていただきます。（P10 資料① エグティブ収益試算シート）
⑥エグザミネーターは理論面の講師ができず、筆記試験のポイントをどのように伝えたらよいかわからない	受験者には GFI の理論講習は e ラーニング（自楽習）によって受講できることを事務局からお知らせします。また、筆記試験重点項目を掲載した「GFI 養成校制度ガイドブック（2016 年 11 月版、2017 年 10 月版）」（p56～72）をエグザミネーターへ贈呈いたしますので、ご活用ください。

エグティブ収益試算シート

(201708改定版)

選択欄 記入欄  
自動計算欄

▼収入		内容	定価	収入	人数	合計	備考
実技講習料	BI レベル		4,320	3,024		0	備考欄は適宜ご利用下さい
			4,320	3,024		0	
	I レベル		4,320	3,024		0	
			5,400	3,780		0	
			5,400	3,780		0	
			00	3,780		0	
実技試験料	BI レベル		20	3,024		0	
			4,320	3,024		0	
	I レベル					0	
筆記試験料	F基礎、Gex、種目別×2	80分	10,000	7,000		0	
	F基礎、Gex、種目別	60分	7,500	5,250		0	
	Gex、種目別×2	50分	7,500	5,250		0	
	種目別×2	40分	5,000	3,500		0	
	F基礎のみ、またはGex+種目別	30分	5,000	3,500		0	
	種目別のみ	20分	2,500	1,750		0	
レベルアップ講習会			5,400	3,780		0	
			5,400	3,780		0	
			5,400	3,780		0	
資格失効者復帰講習会			5,040	3,528		0	
			5,040	3,528		0	
			5,040	3,528		0	

収入合計 0

▼支出		内容	詳細	合計	備考
費用	会場費			0	
	交通費			0	
	保険料			0	
	その他			0	
				0	
				0	

支出合計 0

収入-支出 0

資料② エグティブ開催申請書/報告書

201804版

JAJAウェブサイトの「教育単位研修会申請フォーム」にて申請すると、自動的に受付メールが届きます。その内容に基づいてこの申請書へ入力して自動返信メールに添付の上お送りください。

◆申請書および報告書 添付送り先  
kaisai@jafa-net.or.jp

GFI エグティブ開催 □ 申請書 / □ 報告書

提出日 2018/4/24

「申請書」「報告書」のどちらからに記を入れて下さい

申請者 JAJA 花子 JAJAウェブサイト等での告知 する

連絡先(当日) 090-0000-0000 最少催行人数(実数) 3

会場住所 136-0071 東京都江東区亀戸\*\*\* 傷害保険 加入済

会場URL http://www.\*\*\*.jp/ 会場地図データ なし

入力欄  
種目選択欄  
選択欄  
自動計算欄

▼実技講習会

定価	収入70%	BI レベル(90分/1種)	講師名	開催日	開始	終了	人数	収益	
実技講習1	4,320	3,024	SEBI	JAJA 花子	2018/7/29(日)	10:00	11:30	2名	6,048
実技講習2	4,320	3,024						0	0
実技講習3	4,320	3,024						0	0
								小計	6,048

内容毎に講師名、試験官名を入力できるように変更しました

西暦で日付を入力してください。(曜日は自動入力)

※2018年4月～事務局より連絡(送付)した最終名簿より、当日欠席が発生した場合について→人数はカウントしてください。(欠席者より当日連絡があり、理由をお伺いしてください。理由に応じて振替希望の場合はカウントせず、次回の受講時にカウントします)基本、欠席は返金しない旨お伝えください。例外:復得受講については料金が一律のため、基本振替が可能(欠席の場合はカウント無し)です。

定価	収入70%	レベル(120分/1種)	講師名	開催日	開始	終了	人数	収益	
実技講習1	5,400	3,780	SEI	JAJA 花子	2018/7/29(日)				7,560
実技講習2	5,400	3,780						0	0
実技講習3	5,400	3,780						0	0
								小計	7,560

定価	収入70%	種目	講師名	開催日	開始	終了	人数	収益	
レベルアップ講習会	5,400	3,780	SEI	JAJA 花子	2018/7/29(日)	15:00	17:00	4名	15,120
	5,400	3,780						0	0
	5,400	3,780						0	0
								小計	15,120

2019年3月まで	定価	収入70%	種目	講師名	開催日	開始	終了	人数	収益
資格失効者復得講習会	5,040	3,528	SE	JAJA 花子	2018/7/29(日)	10:00	11:30	2名	7,056
	5,040	3,528						0	0
	5,040	3,528						0	0
								小計	7,056

▼実技テスト

定価	収入70%	種目	講師名	開催日	開始	終了	人数	収益	
実技試験1	4,320	3,024	SEBI	JAJA 花子	2018/7/29(日)	12:00	12:30	2名	6,048
実技試験2	4,320	3,024						0	0
実技試験3	4,320	3,024						0	0
								小計	6,048

定価	収入70%	レベル	試験官名	開催日	開始	終了	人数	収益	
実技試験1	4,320	3,024	SEI	JAJA 花子	2018/7/29(日)	17:30	18:00	2名	6,048
実技試験2	4,320	3,024						0	0
実技試験3	4,320	3,024						0	0
								小計	6,048

▼筆記テスト

定価	収入70%	所要時間(内容)	試験官名	開催日	開始	終了	人数	収益	
筆記試験1	7,500	5,250	80分(F基礎、Gex理論、種目別理論)	JAJA 花子	2018/7/29(日)	13:30	14:30	2名	10,500
筆記試験2								0	0
筆記試験3								0	0
								小計	10,500

▼備考欄

定員:

備考欄を設けましたので、事務局への連絡事項がありましたらこちらにご入力ください

時間(及び内容)に応じた金額に変更しました。  
 ~20分 2,500円×70%×人数  
 ~40分 5,000円×70%×人数  
 ~60分 7,500円×70%×人数  
 ~80分 10,000円×70%×人数

実施日毎に受講・受検者の実数を入力してください。保険料@50円×人数

人数	収益
7/29 6名	300
	0
	0

合計 58,080

資料③ テキスト購入フォーム  
201804 版

## エグティブ テキスト購入フォーム

◆送り先  
gfi\_high@jafa-net.or.jp

←  
黄色の欄に記入して添付メールにてお送りください

	定価(税込)	エグザミナー 価格(税込、10%off)	購入数 (記入)	購入額
フィットネス基礎理論	3,024	2,722		0
グループエクササイズ指導理論	756	680		0
AD指導理論	1,620	1,458		0
RE指導理論	1,620	1,458		0
SE指導理論	1,620	1,458		0
AQW・AQD指導理論	2,160	1,944		0
ウォーキングブック	2,160	2,160		0
※ウォーキングブックは、他社の刊行物のため定価2,160円での販売となります。			合計	0

①エグザミナー名	
②送り先(住所、施設名、電話)	(〒 ) 名称/住所 (電話 )
③到着希望日	
④代金支払予定日	
⑤エグティブ実施予定日	

※備考 月内1回目のご購入は、発送手数料を無料とします。  
2回目以降は、発送手数料として600円をお支払いいただきます。  
代金は、以下へお振り込みください。(支払予定日と異なる場合はご連絡してくだ

口座名義 / 公益社団法人日本フィットネス協会  
銀行名 / 三井住友銀行 神田支店  
口座番号 / 当座 262856

## 『エグティブ OJT』 コメントシート

トレーニー氏名	
エグティブ講師名	
開催日時	年 月 日 ( 曜日) 時 分 ~ 時 分
講習会場	

## ①OJT の内容 (エグティブ講師との打ち合わせ事項)

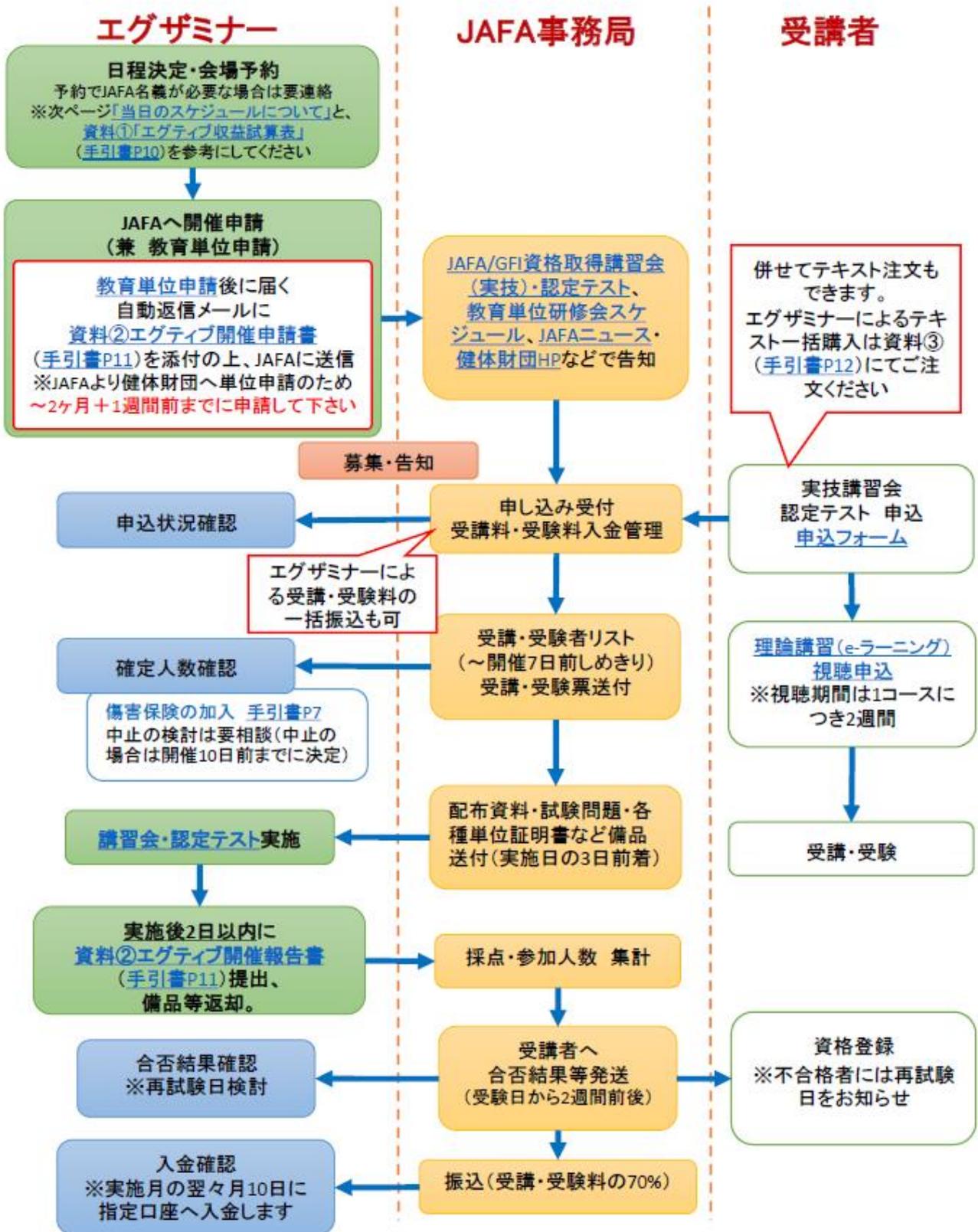
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ トレーニーの担当箇所</li> <li>・ 工夫や留意したこと</li> </ul>	
---	--

## ②OJT のチェックポイント

- ・ 担当箇所の理解度 ・ 声の大きさ ・ テンポや時間配分 ・ 言葉遣い (わかりやすさ)
- ・ 表情 ・ 動きの説明の明確さ ・ 受講者の様子 (反応やコミュニケーション)
- ・ 資料説明の過不足

◇ トレーニーの感想 (自己評価) ※チェックポイントに関するコメント	
◆ エグティブ講師の感想 ※チェックポイントに関するコメント ※トレーニーの自己評価に関するコメント	

## エグティブ実施計画～実施終了までの流れ



資料⑥ 当日のスケジュールについて  
(201804版)

## 当日のスケジュール(企画時) および JAF教育単位研修会開催申請の流れ(エグティブの場合)

201804版

### 2日間コースの場合(例)

開催予定の「実技講習会」について  
教育単位申請を行って下さい

#### ●1日目

13:00～14:30 ADBI 実技講習会 90分	14:45～16:45 ADI 実技講習会 120分
会場準備 ※PC・プロジェクター 受付 講習会実施 単位証明書配布	受付 講習会実施 単位証明書配布 会場片付け

PC・プロジェクターはJAFから貸し出し可。  
(送料はご負担いただけます)

#### ●2日目 実技テスト・筆記テストの順番は逆も可

10:00～11:00 筆記テスト 60分	11:15～11:45 ADBI 実技テスト	12:00～12:30 ADI 実技テスト
スタジオ内に机イス 準備、または筆記会 場へ移動	5名で約30分 説明・練習時間 規定動作 1グループ (2分) 指導能力 5名×1分  ※2グループになる場 合は待機場所も確保	5名で約30分 説明・練習時間 5名×3分=15分

### 1日コースの場合(例)

※ベーシックレベルまでの方がいる場合は筆記テストをADI実技講習会前に実施、筆記テストで終了。後にADI実技講習などスケジュールを調整する。

10:00～11:30 ADBI 実技講習会 90分	11:45～12:15 ADBI 実技テスト	12:45～13:45 筆記テスト 60分	14:00～16:00 ADI 実技講習会 120分	16:30～17:00 ADI 実技テスト
会場準備 ※PC・プロジェク ター 受付 講習会実施 単位証明書配布	5名で約30分 説明・練習時間 規定動作 1G(2分) 指導能力 5名×1分  ※2Gになる場合は 待機場所も確保	スタジオ内に机イス準 備、または筆記会場 へ移動	受付 講習会実施 単位証明書配布	5名で約30分 説明・練習時間 試験時間 5名×3分=15分  会場片付け

### 教育単位研修会について

実技講習会&テスト終了後に同じ会場で別途講習会の開催を希望の場合は、教育単位研修会開催申請を行ってください。(単位認可料は請求させていただきます)  
テスト受験者へのフォローアップ講習会(種目に基づくもの)としての講習会の場合でも請求となります。